



2020・3・1発行
田園調布学園大学
みらいこども園
(一場峰子)

少しずつ暖かくなり始め、柔らかな春の日差しを感じられるようになりました。木々の芽も膨らみはじめ、春の訪れを感じます。4月からの進級、進学に向け、子どもたちのワクワクしている様子が見られます。あっという間に今年度も終わりに近づいています。病気やけがに気を付け、残りの日々も楽しくすごしましょう。

3月3日は耳の日

お子さんの、こんな気になること
ありませんか？

- 大きな音に驚かない
- よびかけても返事がなかったり、反応がにぶい
- 何度も聞き返す
- テレビの音を大きくする
- やたらと大きな声で話す
(小さな声で話せない)
- 極端にか細い声で話す

耳が聞こえにくいサインかもしれません

- ***滲出性中耳炎**→鼓膜の奥の中耳腔というところに液体が溜まる中耳炎です。滲出性中耳炎では熱や痛みがないことが多いです。
- ***耳垢栓塞**→耳垢が詰まってしまっている状態。
- ***外耳道異物**→子どもはおもちゃの小さなパーツや、豆、小石などを耳に入れてしまうこともあります。無理に取ろうとせずに病院で取り除いてもらいましょう。
- ***難聴**→難聴については新生児スクリーニングもすすめられていますが、進行性の病気の場合など、あとから難聴が見つかることも。早期発見、早期治療が大切です。気になることがあれば受診をしましょう。

新型コロナウイルスを防ぐには

新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種です。発熱・のどの痛み・咳が長引くことが多く強いだるさを訴える方が多いことが特徴（潜伏期間1日～12日）といわれています。

飛沫感染→感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、そのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。

接触感染→感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し口や鼻を触ると粘膜から感染します。

日常生活で気を付けること

まずは手洗いが大切です。帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。咳などの症状がある方は咳やくしゃみを手で押さえると、ウイルスが付着した手からドアノブなどを介して病気をうつす可能性がありますので咳エチケットを行ってください。37.5℃以上の発熱等の風邪の症状が見られるときは、園や学校、会社を休んでください。発熱等の風邪症状が見られたら体温を測定して記録しておきましょう。日頃から手洗い、うがいを行うことで他の感染症も防げます。